

かわせみ教室ってどんなところ？

どんなところですか

学校に行かなければと思いつつも、登校できないでいる小・中学生の子どもたちや、その保護者のために、相談をしたり、お手伝いをしたりするところです。

安心して学習したり、相談することで「心が元気になる」居場所にしていきます。

どんなことをするのですか

- ・いつでも相談員が悩みを聞きます。
- ・学習内容や通級時間は、本人の意思を尊重し、それぞれに合った計画を立てながら、自分のペースで学習をすすめます。わからない所は、相談員と一緒に考えてくれます。
- ・教科の学習だけでなく、読書や趣味の学習活動にも取り組みます。
- ・かわせみ教室に来れない場合には、電話での相談にもおのれます。

誰とどこでするのですか

教職経験のある相談員が、各学校の先生方と連携を深めながら行います。清水町立図書館(まほろば館)・福祉センターで行います。

教育相談やカウンセリングは何をするの

登校という結果のみを目標とするのではなく、「心が元気になる」ことをねらいとし、児童生徒や保護者の思いを十分に尊重しつつ、思いに寄り添いながら子どもの気持ちに見方である場所とします。相談員やカウンセラーといっしょに考えます。

対象になるのは、子ども(小中学生)と保護者です。場合によっては、町内の中学校を卒業した方の進路に関する教育相談等も行います。カウンセラーとは臨床心理士の資格を持った、心の専門家です。



いつ通えますか

- ・月曜日～金曜日(祝日及び年末年始の休日を除く)
- ・活動時間… 9 : 30～16 : 00を予定

上記の時間以外に参加したい場合には、事前に連絡を入れていただければ、日程を調整します。

通室するためにはどうしますか

- (1) 保護者が、学校を通じて、教育総務課窓口にご相談を申し込みます。または、直接下記にご連絡を入れて下さい。
- (2) かわせみ教室で、教育相談(子ども・保護者)を受けます。その後体験通室を行い、通室を希望される場合は、所定の手続きをとって通室が許可されます。

学校との連携は

- ・かわせみ教室の相談員が学校を訪問して、学校の様子を聞いたり、かわせみ教室での取組の様子を定期的に伝え、学校と連携を深めながら取り組んでいます。
- ・子どもの状態・希望に応じて、相談員が付き添い、登校支援を行う等もできます。
- ・かわせみ教室では、相談員が在籍校の校長と連携を緊密に取ることで、子どもの状況に応じて支援を深めていきます。

家庭との連携は

- ・保護者との面接相談や、電話相談を行います。
- ・家庭、子どもの状況に応じて家庭訪問をします。

どんな様子ですか

令和3年4月から運営をスタートしました。

現在、町内5校の各小中学校から児童・生徒が通室してきています。また、高校生の教育相談や進路相談にもなっています。通室の回数は、子どもの様子を見ながら、子どもに合わせて考えていきます。

面接相談を希望される方は、所属の学校の先生や清水町役場教育総務課までご連絡ください。

(☎ 055-981-8221)